

アンケート調査の実施目的

北大阪急行線の延伸は、市の将来像の骨格を形成するものであり、また、市の交通環境の改善に大きく寄与するものである。一方、市財政への影響が考えられることから、市民の理解のもとに進めていかなければならない重要な事業である。

このため、北大阪急行線延伸計画について、市民意向を把握するため「北大阪急行線延伸計画に関する市民アンケート調査」を実施する。

なお、実施にあたり、大阪大学大学院人間科学研究科社会環境学講座吉川徹准教授の助言・監修を得ている。

調査方法と回収結果

1. 調査方法

調査対象者：市内在住の16歳以上方

標本数：2,000標本()

抽出方法：住民基本台帳及び外国人登録より無作為抽出

調査方法：郵送配布・郵送回収(督促状あり)

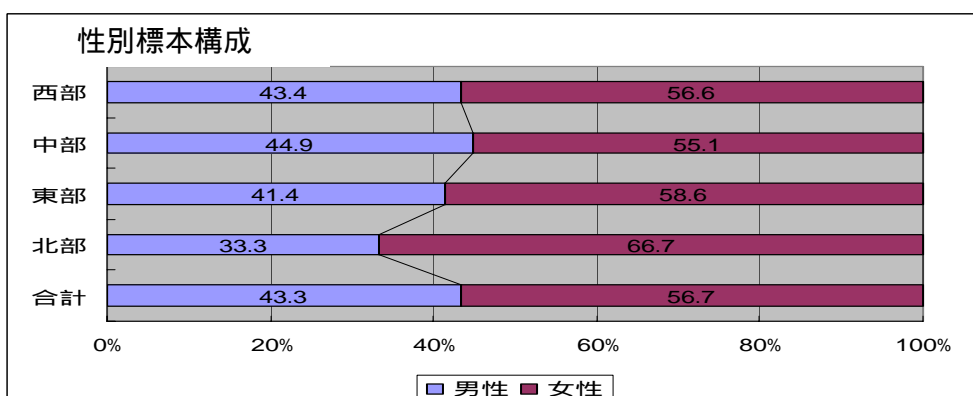
調査期間：平成19年10月10日(水)～平成19年10月26日(金)

別添「計画概要資料」(P2-1,2)を「読んだ人」と「読んでない人」とで回答に違いが出るのを見るため、標本数2,000のうち、1,000には「計画概要資料」を添付し、1,000には添付せずに送付した。結果、各項目に0.1%～2.7%程度の差であり、統計学的に有意な差がなかったことから、標本数2,000の調査結果としてまとめている。

2. 回収結果

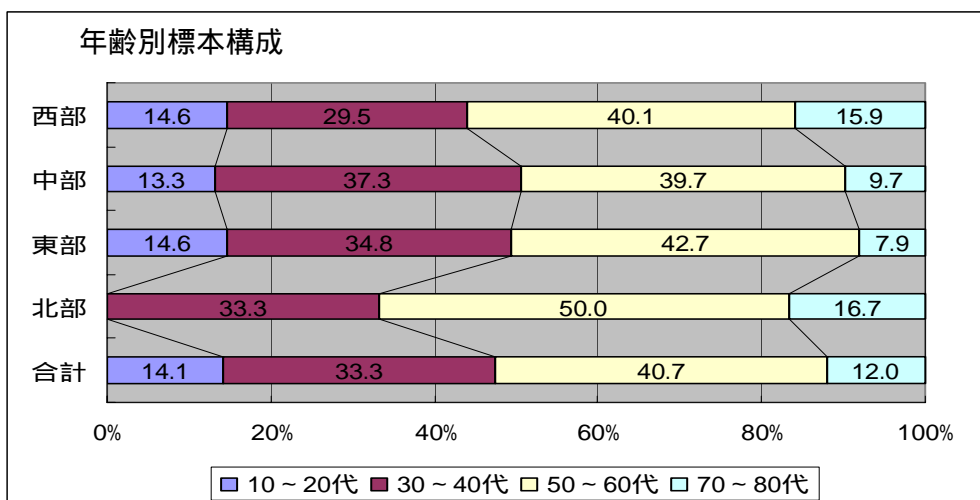
回収数：1,230人(回収率 61.5%)

3. 標本構成



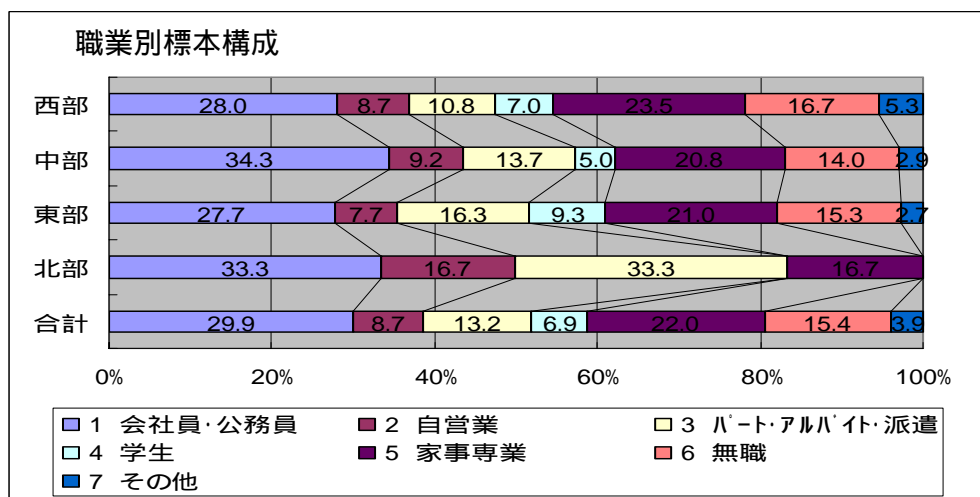
	男性	女性	回答数
西部	232	303	535
中部	172	211	383
東部	125	177	302
北部	2	4	6
合計	531	695	1226

居住地域無回答の3名は性別も無回答。
居住地域が西部1名が性別無回答。



	10~20代	30~40代	50~60代	70~80代	回答数
西部	78	158	215	85	536
中部	51	143	152	37	383
東部	44	105	129	24	302
北部	0	2	3	1	6
合計	173	408	499	147	1227

居住地域無回答の3名は年齢も無回答。



	1 会社員・公務員	2 自営業	3 パート・アルバイト・派遣	4 学生	5 家事専業	6 無職	7 その他	回答数
西部	148	46	57	37	124	88	28	528
中部	130	35	52	19	79	53	11	379
東部	83	23	49	28	63	46	8	300
北部	2	1	2	0	1	0	0	6
合計	363	105	160	84	267	187	47	1213

居住地域無回答が3名。

居住地域西部8名、居住地域中部4名、居住地域東部2名が職業について無回答。